ジャパン マリンユナイテッド株式会社

2013年5月29日

Bulk Carrier “PACIFIC MARU“　を引渡し

ジャパン マリンユナイテッド株式会社（社長：三島 愼次郎，本社：東京都港区）は、5月29日（水）、津事業所（三重県津市）にて建造中のLITTLE RAINBOW S.A.向け Bulk Carrier “PACIFIC MARU“（パシフィックマル）を引き渡しました。

本船は鉄鉱石・石炭の有力産出国である豪州やブラジルから最大消費地域であるアジアへのトレードにおいて，フレキシビリティーと高い輸送効率を持つ幅広浅喫水型のケープサイズバルクキャリアです。

本船の最大の特徴は，貨物艙船側に二重船殻構造を採用していることであり、荷揚げ効率の向上及び衝突や荷役等のダメージによる浸水リスクを大幅に軽減し、更にはメンテナンス費用の低減と船舶寿命の延長が期待できる点です。

また、本船の特徴として他に以下が挙げられます。

・甲板機及びハッチカバーについては電動駆動を採用している。
・プロペラの前後に、Surf-Bulb、SSDが装備されており、燃料消費量の削減に寄与している。
・波浪中抵抗増加を低減できる斧型船首形状(Ax-Bow)と低風圧居住区を採用し，波浪中を含む実海域の推進性能を向上させている。
・従来各船級協会で異なっていた構造規則が統一化されたCSR（共通構造規則）の適用により、腐食代を考慮したより安全な船体構造となっている。

＜主要目＞

全長	:	299.70メートル
幅	:	50.00メートル
深さ	:	25.00メートル
喫水	:	18.23メートル
総トン数	:	106,368トン
載貨重量トン数	:	約206,382トン
主機関	:	MAN-B&W 7S65MC-C
定員	:	25名
航海速力	:	14.7ノット
船級	:	NK